



新たな年を迎え

謹賀新年

ご挨拶申し上げます



北斗市長
池田 達雄

令和6年の新春を迎えて

新年あけましておめでとうござい
ます。

市民のみなさまには、輝かしく、
希望に満ちた令和6年の新春をお
迎えることと、心からお慶び申し上
げますとともに、この新年がみなさ
まにとりまして、また、北斗市にとっ
て、素晴らしい年でありませうよう心
からお祈り申し上げます。

さて、振り返りますと、昨年は、
ようやく新型コロナウイルスとの共
存方法を見つけたような年であり、
感染症法上の位置付けが5類に引
き下げられて以降、観光業を中心
に経済活動が活性化し、市におきま
しても、さまざまなお祭りやイベン
トがコロナ前と変わらない規模にて
再開となりました。

また、スポーツでも野球のワール
ド・ベースボール・クラシックやバス
ケットボール、ラグビーのワールド
カップにおいて、日本が大健闘し、
今年の夏に開催されるパリオリ
ンピックへ向け大きな弾みをつけて
くれました。

一方、今年の夏は、今までに経験
したことがないような猛暑であり、
北斗市も観測史上最高の気温を記
録しました。市では、児童・生徒の
健康を守り、安全で安心な学習環
境を整えるため、市内小中学校に
冷房設備を設置するための補正予
算を昨年11月に計上させていただきました。

その他にも、本市におきまして
は、市民のみなさまが明るい毎日を

過ごせるよう、また、市内事業者の
みなさまが安心して事業を展開で
きるよう、一つ一つ丁寧に各種施策
に取り組んでまいりました。

物価高対策につきましては、市内
店舗で使用可能な5千円分のク
ーポン券を全市民に配布する、第5弾
目の「地域経済緊急対策応援キャン
ペーン事業」などを実施いたしました。
また、引き続き本年も、1月から3カ
月間の水道基本料金等の免除など、
市民のみなさまの生活を支援する施
策を実施してまいります。

災害対策につきましては、一昨年
に市が日本海溝・千島海溝地震の
「特別強化地域」に指定されたこと
を受け、地域防災計画や津波避難
計画を改訂したほか、災害発生時
における情報伝達手段の多重化を
図るため、75歳以上のみ世帯など、
一定の要件を満たす方に自動起動
型の防災ラジオを無償貸与させてい
ただく取組みを開始しました。

さらに、私にとりましては、二期
目の北斗市政を担わせていただいで
いるところでございますが、市民の
みなさまとお約束した公約を実現
すべく、市民目線に立ち、市民によ
る市民のためのまちづくりを基本と
し、「誰一人取り残さない社会の実
現」いわゆるSDGsの理念に基づ
く、まちづくりを進めてまいりまし
た。

本市は、国が進める異次元の少

の活動等を検討してまいりたいと考
えております。

昨年を振り返りますと、夏は、
全国的に災害級とも言える猛暑が
続き、自然環境に多大な影響を与
えました。海水温の上昇は海に生息
する魚類の分布を大きく変化させ
ます。農業では高温障害による品質
低下が発生し、山では熊や鹿といっ
た野生動物により、農作物被害に
とどまらず人的被害にまで及んでお
り、早急な対策が必要と考えます。

そして、北海道全域が対象とな
る初の熱中症警戒アラートが発令さ
れ、北斗市における気温も観測史
上最高を更新し、市内の小中学校
では午前授業などの対応を余儀な
くされました。

その問題を解決すべく本市では、
本年の夏に向けて、5校の小中学校
の教室へエアコンの設置を進めるた
めの補正予算を、昨年11月の臨時
議会で可決したところです。

また、若者の熱気で市が活気づく
明るい話題もありました。36年ぶり
に北海道で開催となった令和5年度
全国高等学校総合体育大会「翔び
立て若き翼北海道総体2023」の
相撲競技大会が北斗市総合体育館
で8月4日から6日まで行われまし
た。猛暑の中、全国各地の予選を勝
ち抜いた高校生の熱い戦いが繰り広
げられ、白熱した戦いに圧倒され、

子化対策よりも随分と前から、子
育て支援策に力を入れてまいりまし
たが、昨年は、高校卒業まで無償
化としていた子ども医療費助成制
度の中で、助成対象外であった高校
等に進学していない方や結婚をされ
ている方などの例外規定を撤廃し、
すべての18歳以下の医療費を無償化
いたしました。その他、昨年の夏に
まぎさまと経験した地球温暖化に
対するゼロカーボンシティ宣言や、
性の多様性について、市民の温かい
理解が広がるよう、性の多様性を
尊重するまち宣言をさせていただ
き、市内中学校の制服統一化やパー
トナーシップ制度の導入に取り組ん
でまいりました。なお、統一制服の
購入費助成制度を合わせて新設さ
せていただいております。

本年は、函館市や七飯町と連携
を取りながら、介護職や保育人材
の確保を図るため、これらの職への
新規および継続就労者への支援を
新たに実施する予定です。このよう
に、各種施策を着実に進めること
により「住んでみたい、住んでよかつ
た、住み続けたい」と思っていただ
けの北斗市にしていきたいと考えてお
ります。

最後に、新しい年が市民のみな
さまにとりまして、健やかで希望に満
ちた1年でありませうよう心からお祈
り申し上げます、新年に当たっての
ご挨拶とさせていただきます。

感動いたしました。

大会運営にあたっては、実行委員
会・地元高校生のみなさまに広報
活動をはじめ競技補助員や運営補
助員として、一生懸命大会を支え
ていただきましたことに深く感謝申
上げます。

今後の北斗市政においては、地域
経済の活性化をはじめ加速する少
子化への対応、DX化(デジタル変
革)の推進、脱炭素化の推進、防災・
減災対策などさまざまな課題への対
応と充実強化が求められます。

そのような中、自治体の重要な
意思決定を行う議会の役割はま
ます大きくなってきております。こ
れからは、多様な人材の市議会への
参画を促し議会の活動内容や役割・
重要性について、市民へ周知するこ
とに努めてまいらなければならぬ
と考えております。さらに、住民と
のコミュニケーションを大切に、深
化させながら、議会による政策形
成機能の強化や議会のDX化への対
応など、議会の活性化に取り組ん
でいく必要があります。

引き続き市民のみなさまの「理
解と協力を賜りますようお願い申
上げます。

結びにあたりまして、本年が災害
のない1年でありますように、そし
て、みなさまのご健勝とご多幸を心
よりお祈り申し上げます、新春の
ご挨拶とさせていただきます。

輝かしい新春を迎えて

新年あけましておめでとうござい
ます。

市民のみなさまにおかれましては、
輝かしい令和6年の新年をお迎えるの
ことと思います。議会を代表し謹ん
でお慶び申し上げます。

平素より議会活動や市政の推進
に對しまして、「ご理解とご協力を賜
り厚くお礼申し上げます。

昨年は、4月に統一地方選挙に
おける北斗市議会議員選挙が行わ
れ第6期北斗市議会がスタートしま
した。

今回の選挙は、定数を前期より
2名減じた20人で執行されましたが、
合併後初めての無投票となり、新
人の候補者もなく、市民の議会に對
する関心の低さを痛感した結果と



北斗市議会議長
白戸 昭司

なりました。

また、地方自治法改正により地
方議会の役割や議員の職務等が明
文化され、「議員は議会の権限の適
切な行使に資するため、住民の負託
を受け、誠実にその職務を行わな
ければならない」と明記されています。

今、地方議会には、市民にわかり
やすく参加しやすい議会の実現や、
議員の資質向上とともに議会の市政
運営に対する監視機能の強化、市
民目線に立った政策立案、提言など
議会の機能強化が求められています。

このような状況から、当市議会で
は昨年9月の定例会において「議会
の活性化等に関する調査特別委員
会」を設置し、市民みなさまの議会
に対する理解を深めていただくため